

社会福祉学科

社会福祉 専攻

科目名: 心理アセスメント基礎実習				担当教員 氏名: 竹ノ山 圭二郎					
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
1	2年次	前期	専門科目	演習	選択				
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 心理臨床の実務経験に基づき、心理アセスメントの基礎技術を実践的に修得するための実習を行っている。									
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード			
福祉施設、医療、児童相談、教育相談等の現場において、利用者を客観的かつ根拠をもって理解するために、心理アセスメントは必須の技術である。心理アセスメントを実施するための基礎的技術および報告書を理解するための基礎的知識について実践的に学ぶ。						知能検査、脳機能検査、性格検査、テスト・バッテリー、アセスメント			
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		5. 6. 9.				
A 知識・理解力			心理アセスメントの基礎知識を身に付けている。						
B 専門的技術			心理アセスメントの基礎的技術を習得している。						
E 自己管理能力			自己を客観的に理解し、自己管理に役立てられる。						
G 倫理観			心理アセスメントにおける倫理を守りながら、利用者を理解していくことができる。						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	80 %	発表:	%	実技試験:	%	その他:	20 %
特記事項: レポート(40×2)、授業への取り組み態度(20%)に基づいて成績評価を行う。									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション <u>実習、フィールドワーク</u>									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: レポート提出は第8回および第15回に実施する。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 中間期と期末にフィードバックする。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
①心理アセスメント実習の進め方、注意事項、報告書の作成方法等についてのガイダンス				心理アセスメントにおける倫理についてまとめる	30				
②認知機能領域におけるアセスメント実習と報告書作成1				ビネー式知能検査、ウェクスラー式知能検査、長谷川式簡易知能評価スケールを、履修学生に割り当て、全ての検査について実践し、報告書を作成する。	実習と振り返り(ビネー式)	30			
③認知機能領域におけるアセスメント実習と報告書作成2					実習と振り返り(ビネー式)	30			
④認知機能領域におけるアセスメント実習と報告書作成3					実習と振り返り(ウェクスラー式)	30			
⑤認知機能領域におけるアセスメント実習と報告書作成4					実習と振り返り(ウェクスラー式)	30			
⑥認知機能領域におけるアセスメント実習と報告書作成5					実習と振り返り(HDS-R)	30			
⑦認知機能領域におけるアセスメント実習と報告書作成6					実習と振り返り(HDS-R)	30			
⑧認知機能領域におけるアセスメント実習と報告書作成7					知能検査の報告書作成	180			
⑨人格領域におけるアセスメント実習と報告書作成1					性格検査の中から3つ選び、検査バッテリーを構成し、実践し、報告書にまとめる。	実習と振り返り(性格検査①)	30		
⑩人格領域におけるアセスメント実習と報告書作成2						実習と振り返り(性格検査①)	30		
⑪人格領域におけるアセスメント実習と報告書作成3						実習と振り返り(性格検査②)	30		
⑫人格領域におけるアセスメント実習と報告書作成4						実習と振り返り(性格検査②)	30		
⑬人格領域におけるアセスメント実習と報告書作成5						実習と振り返り(性格検査③)	30		
⑭人格領域におけるアセスメント実習と報告書作成6						実習と振り返り(性格検査③)	30		
⑮人格領域におけるアセスメント実習と報告書作成7						性格検査の報告書作成	240		
使用テキスト: テキスト不要。必要な資料・検査用具等は授業時に配布または貸し出します。					その他参考文献など: 岡堂哲雄(編)臨床心理学全書第2巻 臨床心理査定学[誠心書房]				
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 各種心理検査を行い、人を総合的にアセスメントするための技術の基礎を学ぶ実践的科目です。福祉や心理における倫理規定は常に意識し、必ず守るようにしてください。実践的なアクティブラーニングで学びます。									